

令和4年版 上越市の環境

上越市の環境について	I
1 上越市の環境とは	I
2 環境基本計画	I
(1) 対象とする範囲	I
(2) 環境施策の体系	II
(3) 環境配慮指針	II
(4) 環境基本計画の指標・目標値（望ましい環境像の指標・目標値）	III

環境保全の施策（施策編）

第1章 生活環境 快適な生活空間を確保した循環型社会を目指す

第1節 環境汚染の防止	4	(5) 工場及び事業場騒音	9
1】大気汚染の防止	4	3 悪臭の現状	10
1 大気汚染の現状	4	(1) 悪臭の現状	10
(1) 二酸化硫黄(SO ₂)	4	4 悪臭の対策	10
(2) 浮遊粒子状物質(SPM)	4	(1) 法等による規制の実施	10
(3) 二酸化窒素(NO ₂)	4	3】水質保全・排水処理対策の推進	11
(4) 光化学オキシダント(O _x)	4	1 水質汚濁の現状	11
(5) 環境大気監視地点	5	(1) 河川等の水質	11
2 大気汚染の対策	6	(2) 水質汚濁事故	11
(1) ばい煙発生施設等発生源への対策	6	(3) 水銀汚染	11
(2) 粉じん対策	6	2 水質汚濁の対策	12
2】騒音・振動、悪臭の防止	7	(1) 公共下水道の整備・接続促進	12
1 騒音・振動の状況	7	(2) 農業集落排水施設への接続促進	12
(1) 住居地域における騒音	7	(3) 合併処理浄化槽の普及促進	12
(2) 高速自動車道における騒音	7	(4) 工場及び事業場の対策	13
(3) 一般自動車道における騒音	7	3 し尿処理の状況	13
(4) 一般自動車における振動	7	4 し尿処理施設	13
(5) 建設作業の騒音・振動	8	4】地下水の保全、土壌汚染の防止	14
(6) 工場及び事業場騒音	8	1 地盤沈下のしくみ	14
(7) 新幹線における騒音	8	2 地盤沈下の現状	14
2 騒音・振動の対策	8	(1) 地下水位と地層収縮量	14
(1) 高速自動車道における騒音	8	(2) 地下水揚水量	14
(2) 一般自動車道における騒音	8	(3) 水準測量	15
(3) 一般自動車道における振動	9	(4) 観測体制	15
(4) 建設作業の騒音	9	3 地盤沈下の対策	16

(1)地下水採取に関する規制	16	1 ごみ処理の状況	22
(2)地盤沈下防止対策の基本指針	17	2 処理施設の整備	22
(3)揚水設備設置者等研修会	17	(1)ごみ処理施設	22
(4)地盤沈下緊急時対策	18	(2)最終処分場	23
4 土壌汚染の現状と対策	18	2】リサイクルの推進	23
(1)土壌汚染の現状と対策	18	(1)資源物分別収集事業	24
5 地下水汚染の現状と対策	19	(2)生ごみリサイクル事業	24
(1)地下水の水質の現状	19	(3)廃食用油再生化事業	24
(2)地下水汚染対策	19	(4)小型家電製品の回収	25
5】化学物質等による汚染の防止	20	(5)農業用廃棄物の処理	
1 空間線量率	20	(畦シート・ハウスビニール等)	25
(1)上越地域の各消防署における		(6)事業所ごみの分別義務化	25
放射線モニタリング情報	20	3】環境美化の推進	26
6】公害苦情や防止に関する取組	21	1 全市クリーン活動の実施	26
1 公害苦情処理等	21	2 不法投棄の状況	26
(1)公害苦情の発生状況	21	(1)不法投棄物回収業務	26
(2)公害苦情の処理状況	21	(2)生活環境作業員の設置	26
2 公害防止に向けた取組	21	(3)上越市不法投棄防止情報連絡協議会	27
(1)公害防止協定の締結状況	21	3 ごみヘルパー事業	27
(2)公害防止統括者及び		4】景観形成の推進	28
公害防止管理者等の選任状況	21	1 歴史的建造物の保存・活用	28
第2節 生活環境の維持・向上	22	(1)上越市歴史的建造物等整備支援事業	28
1】ごみの適正処理の推進	22	(2)景観資産と景観に関する行為の届出	28

第2章 自然環境 自然と共生した社会を目指す

第1節 自然環境との共生	30	(2)水道水源の保護	34
1】生物多様性の保全	30	第2節 自然環境の活用	36
(1)自然公園等の指定	30	1】緑地・公園の活用	36
(2)日本の重要湿地500	30	(1)施設等の整備	36
(3)新潟県自然環境保全地域	31	(2)自然観察活動	37
(4)上越市自然環境保全地域	31	(3)啓発等の活動	37
(5)レッドデータブックの活用	31	(4)森林	37
(6)平成の名水	32	(5)市民の森	38
(7)鳥獣保護管理	33	(6)都市公園	39
2】開発事業に対する環境配慮の誘導	34	2】環境保全型農業の推進	40
1 開発行為の対策	34	(1)環境保全型農業の推進	40
(1)環境影響評価の実施	34		

第3章 地球環境 低炭素社会を目指す

第1節 地球温暖化対策の推進	42	(6) 下水熱利用施設の導入	47
1】省エネルギーの推進	42	(7) 地中熱融雪設備の導入	48
(1) 夏季の軽装運動と 冬季の省エネルギー運動	42	(8) 雪氷冷熱エネルギーの利用	48
(2) 省エネルギーシステムの導入	42	(9) 低公害車の活用	49
(3) グリーン購入等の取組	43	(10) 新エネルギーシステムの設置支援	50
(4) 地球温暖化対策について	43	(11) 再生可能エネルギーの導入	50
(5) 公共施設における省エネルギーの取組	44	3】拠点形成と交通ネットワークの構築	51
2】再生可能エネルギーの導入	45	(1) 開発行為の対策	51
(1) 風力発電施設の設置	45	(2) 市民の移動手段を支える公共交通 の利用促進	52
(2) 太陽光発電	45	(3) 庁用自転車の導入	52
(3) 水道小水力発電の導入	46	4】地産地消の推進	53
(4) 消化ガス発電施設の導入	47	(1) 地産地消普及の取組について	53
(5) ごみ焼却発電施設の導入	47	(2) 学校給食における地産地消の取組	53

第4章 環境学習 豊かな環境を継承する社会を目指す

第1節 環境啓発の推進	56	2】市民、事業者との協働による 取組の推進	60
1】環境学習の推進と事業者支援	56	1 具体的行動の促進	60
1 学校の環境教育	56	(1) 上越市 3R オフィスクラブ 認定制度の実施	60
2 啓発活動	57	(2) 上越市生活環境協議会連合会	60
(1) 環境フェアの開催	57	2 環境マネジメントシステムと市の取組	60
(2) 地球環境学校	57	(1) 環境マネジメントシステムとは	60
(3) 上越科学館	58	(2) 市の取組	61
(4) 上越清里星のふるさと館	58	3 事業者の環境マネジメントシステム 認証取得	62
(5) 「環境出前講座」の実施	59	(1) エコアクション 21	62
(6) 「環境学習会」の開催	59	4 市内企業等の ISO14001 認証取得状況	62
(7) 環境イベント等への参加	59		

環境保全の施策（データ編）

第1章 生活環境

第1節 環境汚染の防止 -----	64	・ 農業集落排水施設の整備状況 -----	75
1】大気汚染の防止 -----	64	・ 合併処理浄化槽の設置支援事業実績 ---	75
1 大気汚染の現状 -----	64	・ 特定事業場からの排出水の監視結果 ---	76
・ 二酸化硫黄の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	64	・ 特定事業場からの排出水の 排水基準抵触の項目 -----	76
・ 浮遊粒子状物質の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	65	3 し尿処理の状況 -----	77
・ 二酸化窒素の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	66	・ し尿処理状況 -----	77
・ 光化学オキシダントの監視結果 （環境基準の達成状況） -----	67	・ 年度別し尿処理状況 -----	77
2 大気汚染の対策 -----	67	・ し尿収集の状況 -----	77
・ 粉じん対策に関する届出 -----	67	4】地下水の保全、土壌汚染の防止 -----	78
2】騒音・振動、悪臭の防止 -----	68	1 地盤沈下の現状 -----	78
1 騒音・振動の状況 -----	68	・ 高田城址公園 G4 層観測井観測記録 ---	78
・ 環境騒音測定結果 -----	68	・ 地下水位・地層収縮経年推移 -----	78
・ 高速自動車道騒音測定結果 -----	68	・ 上越地域全体の県条例対象揚水設備の 揚水量 -----	79
・ 自動車道における騒音測定結果 -----	69	・ 水準測量結果 （沈下面積及び最大沈下量） -----	79
・ 環境基準値超過区間 -----	69	2 地盤沈下の対策 -----	80
・ 道路交通振動測定結果 -----	69	・ 揚水設備数 -----	80
・ 特定建設作業届出件数 -----	70	・ 揚水設備設置者等研修会参加者数 ---	80
・ 協定工場基準遵守状況 -----	70	・ 地盤沈下緊急時の 注意報・警報発令月日 -----	80
・ 新幹線騒音測定結果 -----	70	3 地下水汚染の現状と対策 -----	80
3】水質保全・排水処理対策の推進 -----	71	・ 水質汚濁防止法に基づく常時監視 ---	80
1 水質汚濁の現状 -----	71	5】化学物質等による汚染の防止 -----	81
・ 水質の調査結果(河川の BOD75%値、 海域・湖沼の COD75%値)水質汚濁防止法 に基づく常時監視 -----	71	1 空間線量率 -----	81
・ 独自調査結果 （市及び関川をきれいにする連絡会） ---	72	・ 上越地域の各消防署における 空間線量率測定結果の概要 -----	81
・ 水質汚濁事故の内訳 -----	73	6】公害苦情や防止に関する取組 -----	81
・ 関川の魚類の水銀調査結果 -----	73	1 公害苦情処理等 -----	81
・ 底質調査結果 -----	74	・ 公害苦情件数年度推移 -----	81
2 水質汚濁の対策 -----	75	・ 公害苦情受理状況 -----	82
・ 公共下水道の整備状況 -----	75	2 公害防止に向けた取組 -----	83
		・ 公害防止統括者及び 公害防止管理者等の選任状況 -----	83

第2節 生活環境の維持・向上-----	84	・家電リサイクル法対象品目の 不法投棄物回収実績-----	85
1】ごみの適正処理の推進-----	84	・生活環境作業員の対応件数-----	85
・ごみの排出状況-----	84	・ごみヘルパー事業実績-----	85
・ごみの処理状況-----	84		
2】リサイクルの推進-----	84	4】景観形成の推進-----	86
・廃食用油の回収実績-----	84	1 歴史的建造物の保存・活用と 美しい環境形成-----	86
・農業用廃棄物の回収実績-----	84	・上越市歴史的建造物等整備支援件数---	86
3】環境美化の推進-----	85	・景観計画区域内における行為の 届出件数-----	86
・全市クリーン活動の実施実績-----	85		
・不法投棄物回収実績-----	85		

第2章 自然環境

第1節 自然環境との共生-----	87	・みどりのフェスティバルの実施内容--	88
1】生物多様性の保全-----	87	・市内の緑の少年団の設置状況-----	89
・ツキノワグマ目撃件数-----	87	・市及び森林組合による森林整備面積--	89
2】開発事業に対する環境配慮の誘導----	87	・水源保護かん養事業実施状況-----	89
・環境影響評価の実施件数-----	87	・くわどり市民の森利用人数-----	90
・上越市水道水源保護条例に基づく 事前協議の件数-----	87	・二貫寺の森利用人数-----	90
第2節 自然環境の活用-----	88	・都市公園の整備状況-----	90
1】緑地・公園の活用-----	88	・パークパートナーシップ実施公園数--	90
・南葉高原キャンプ場利用人数-----	88	2】環境保全型農業の推進-----	90
・上越科学館における自然観察教室-----	88	・環境保全型農業直接支払交付金の 交付者数及び取組面積の実績-----	90

第3章 地球環境

第1節 地球温暖化対策の推進-----	91	排出量の推移-----	94
1】省エネルギーの推進-----	91	2 2】再生可能エネルギーの導入-----	96
・リージョンプラザ上越のESCO事業導入 の成果(導入前と各年度の比較)-----	91	・風力発電施設の概要と実績-----	96
・うみてらす名立のESCO事業導入成果 (導入前と各年度の比較)-----	91	・市内公共施設の太陽光発電実績-----	97
・大潟健康スポーツプラザ鶴の浜人魚館の ESCO事業導入成果 (導入前と各年度の比較)-----	91	・太陽光発電の補助実績-----	97
・市全域の温室効果ガス排出量の推移---	92	・水道小水力発電の発電実績-----	98
・市役所の事務事業の温室効果ガス		・消化ガス発電の実績-----	98
		・ごみ焼却発電施設の実績-----	98
		・雪氷冷熱エネルギーを利用する施設---	99
		・低公害車の保有台数-----	99
		・ペレットストーブ補助実績-----	100

3】拠点形成と交通ネットワークの構築	4】地産地消の推進
-----100	-----100
・大規模開発行為に係る開発協定の締結件数	・地産地消推進の店の認定数
-----100	-----100
・庁用自転車の使用状況	・学校給食における地場産野菜の使用割合
-----100	-----100

第4章 環境学習

第1節 環境啓発の推進	2】市民、事業者との協働による
----- 101	----- 103
1】環境学習の推進と事業者支援	取組の推進
----- 101	----- 103
1 啓発活動	1 環境マネジメントシステムと市の取組
----- 101	103
・環境フェアの実施状況	・目標管理(環境関連事業)
----- 101	----- 103
・地球環境学校利用人数	・法令遵守(監視測定件数)
----- 101	----- 105
・環境出前講座実施状況	2 事業者の環境マネジメントシステム
----- 101	- 106
・環境学習会の実施状況	・支援説明会参加事業者及び
----- 102	認証取得数(市内事業者分のみ)
・環境イベント等への参加状況	----- 106
----- 102	3 市内企業等の ISO14001 認証取得状況
	106
	・市内企業等の ISO14001 認証取得数
	-- 106